

新築時・更新時

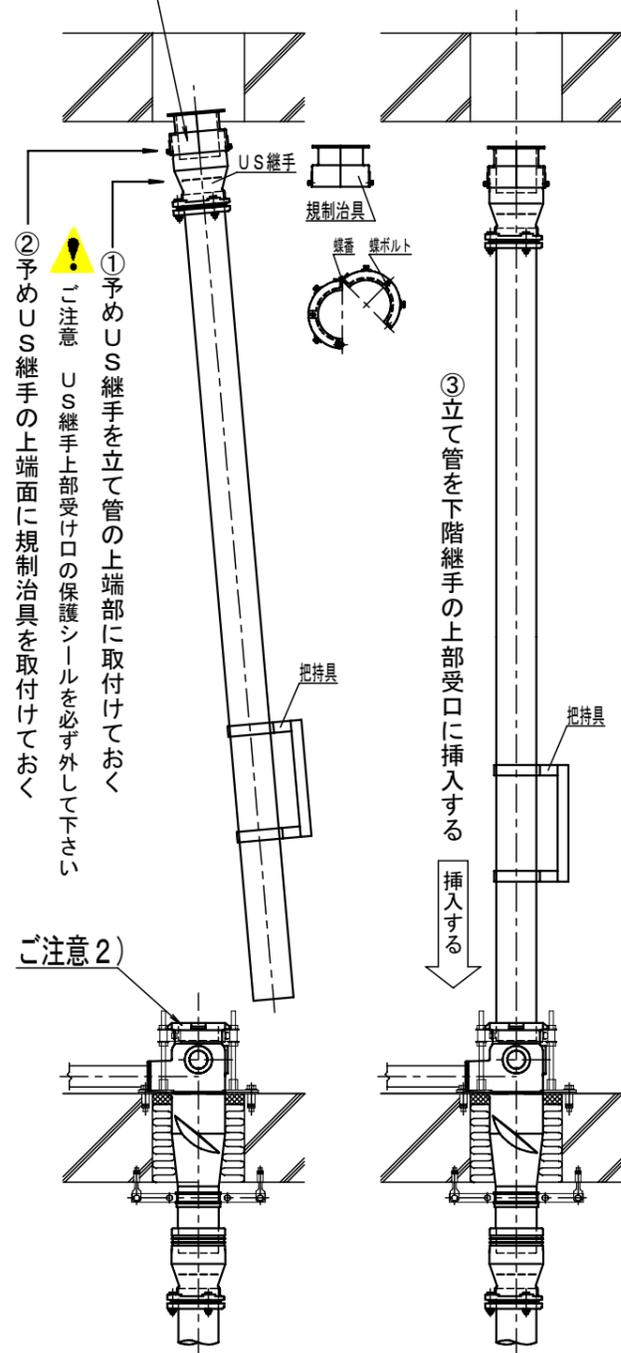
取外し時

ご注意1)

US継手の上部受口（Oリング部）には、出荷時に予め滑剤（シリコングリースメイト）を塗布し、保護シールを貼ってあります。保護シールは施工時に外してください。

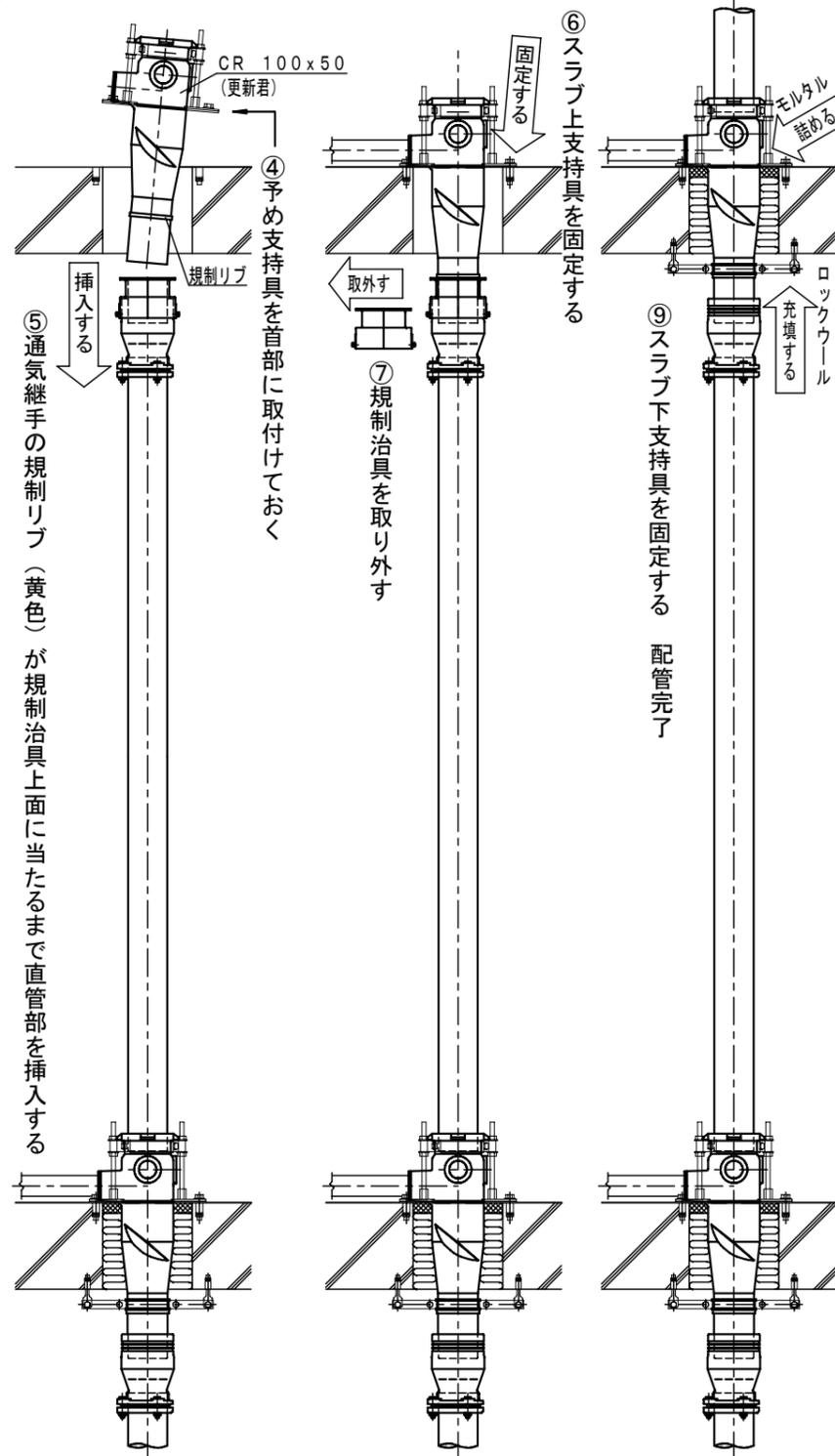
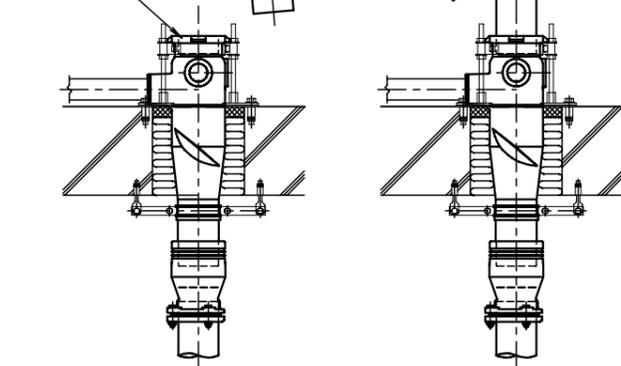


ご注意1)

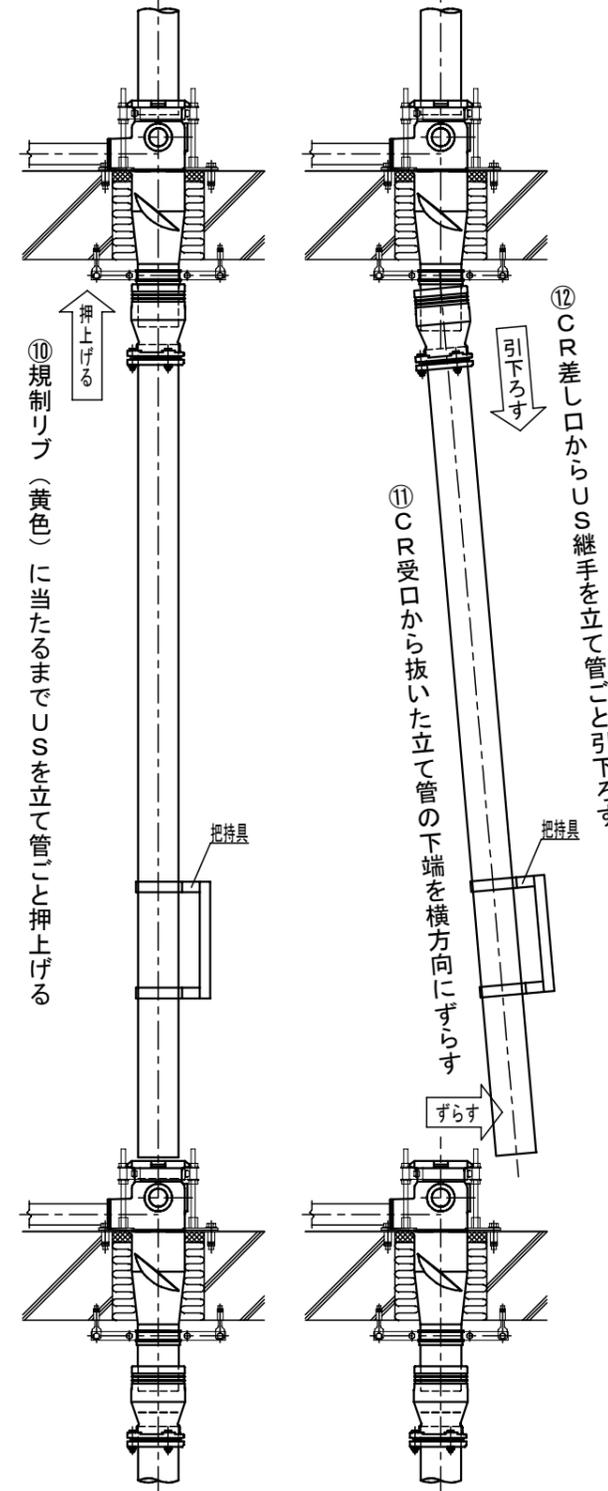


① 予めUS継手を立て管の上端部に取付けておく
 ② 予めUS継手の上端面に規制治具を取付けておく
 ③ 立て管を下階継手の上部受口に挿入する

ご注意2)



④ 予め支持具を首部に取付けておく
 ⑤ 通気継手の規制リップ（黄色）が規制治具上面に当たるまで直管部を挿入する
 ⑥ スラブ上支持具を固定する
 ⑦ 規制治具を取り外す
 ⑧ ロックウールを充填しモルタルを詰める
 ⑨ スラブ下支持具を固定する 配管完了



⑩ 規制リップ（黄色）に当たるまでUSを立て管ごと押上げる
 ⑪ CR受口から抜いた立て管の下端を横方向にずらす
 ⑫ CR差し口からUS継手を立て管ごと引下ろす

ご注意2)

CR継手の上部受口（Oリング部）には、出荷時に予め滑剤（シリコングリースメイト）を塗布し、保護シールを貼ってあります。保護シールは施工時に外してください。



<更新施工の要点> 共用部PSの場合：上記図面参照
 共用部の金属製排水立て管（ストレート排水用鑄鉄管、DVL P）の更新には、現場で切断作業を必要としない、新築時からの1本管工法が可能です。但し、金属管の場合は重量が高くて掴みにくいので、把持具の使用をお勧めします。

図名	金属製立て管のKJ・US工法		施工手順図			図番	手順図09-010-03
	単位	尺度	作図年月日	承認	検図	作図	
	mm	1:10	2009.04.06	小島	加古	加古	

株式会社 小島製作所
 〒454-0027 名古屋市中川区広川町5丁目1番地
 TEL. 052-361-6551 FAX. 052-361-6556
 URL http://www.kojima-core.co.jp